

園児らが大学で避難訓練を実施。

～ 一番町保育園の園児 96 名が参加 ～

名古屋学院大学では、4月28日(木)10時00分～10時30分、一番町保育園の園児0歳児～5歳児までの96名と職員18名が来学し、津波を想定した避難訓練を実施いたします。当日は、5階建て翼館の4階部分まで階段にて避難する訓練を行います。本学白鳥学舎の曙館・翼館上階部分は、津波警報発令時の住民らの一時避難施設として指定(※)されております。



※本学は2011年10月18日に熱田区と「津波時における一時避難施設」についての覚書の調印を執り行っております。伊勢・三河湾に大津波警報が発令された場合、近隣の熱田区船方学区及び千年学区の住民の皆さんが、高所である名古屋学院大学の曙館(鉄骨・鉄筋コンクリート造8階建て)・翼館(鉄骨・鉄筋コンクリート造5階建て)へ避難できるようにするものです。

【当日スケジュール】

- 9:30 一番保育園園庭に集合、人数確認
- 9:45 一番保育園出発
- 10:00 名古屋学院大学に到着
- 10:15 翼館4階まで階段で全員避難 人数確認
- 10:30 訓練終了

【参加者】

当日は一番保育園の園児、5歳児が20名、4歳児が19名、3歳児が20名、2歳児が18名、1歳児が13名、0歳児が6名の計96名と職員18名が参加予定。

<一番保育園の津波等避難訓練について>

○開催日時 : 2016年4月28日(木)10:00～10:30 (雨天中止)

○開催場所 : 名古屋学院大学名古屋キャンパス翼館